近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事

株式会社 創建設計

since1966

特記仕様書

1 工事概要	1．工　事　名　称	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事
	2．工　事　場　所	大阪府大阪市住之江区南港東3丁目1-14
	3．工　事　内　容	Ⓐ 仮設倉庫設置工事
		Ⓑ 打刻場内可動書架新設工事
		Ⓒ 外壁等改修工事
	4．工　事　期　限	令和 9年 3月 20日
2 一般事項	1．適　　用	本工事は図面及び特記仕様書による他、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）』（最新版）及び建築工事標準詳細図（最新版）に従い施工する。又、電気設備工事に於いては、別途内線規程を遵守する事。
	2．係　　員	この仕様書でいう係員とは別途通知の総括監督員とする。
	3．疑　　義	設計図書の内容に相違のある場合、明記無き場合、又は疑義を生じた場合は全て係員の指示による。
	4．工程表 及び施工計画書	着工に先立ち工程表と共に、現場事務所･仮囲い等の仮設設備，材料置場等について施工計画書を作成し係員の承諾を受ける。尚、当該敷地は構内全域が国土交通省の所有であり、別途協議、承諾を受ける必要がある。又、利用及び使用に際し拘束を受ける為、使用制限を遵守する事。
	5．施工の 立会い検査	工事が係員の指示した工程に達したとき係員の検査を受け合格・承諾を得た後、次の施工に移る。
	6．施　　工　　図	各工事において施工上必要な施工図・現寸図は遅滞なく作成して、係員の承諾を受けた後施工する。
	7．日　　報	工事期間中毎日記載し、作業の無い日はその旨を記載する。また、提出を求めた場合は、遅滞なく求められた日までの全てを提出する。
	8．竣　工　検　査	工事完了後、係員による完了検査を行う。その際指摘の手直し並びに残工事を完了の上、指定期日に監督・検査職員による竣工検査を受ける。
	9．引　　渡	引渡に際しては、施工に関連した図書を提出する。内容は係員の指示による。
	10．工事写真 及び完成写真	工事写真はサービス版以上にて工程順・工種別に作成の上、完了書類に添付し、２部提出する。完成写真は竣工後、キャビネ版（カラー）2箇所以上、サービス版（カラー）４箇所以上をアルバム形式で別冊にて工事名等を付し、２部提出する。
	11．竣　工　図　等	工事完了後、遅滞無く竣工図を作成し提出する。特に指示の無い限り、A3縮小ｻｲｽﾞを製本にて3部、図面等電子データ（PDF形式及びJWW形式、DWG形式又はDXF形式のうち別途指示した形式）を1部電子媒体にて提出する事。
	12．保　　証	工事施工中、調査不足・養生の不備等により、生じた破損及び故障箇所は直ちに施工者の責において完全に修理する。 また、工事竣工引渡後、施工上の欠陥あるいは使用材料の不良により生じた破損及び故障箇所も同様に直ちに無償にて修理する。 但し、契約書又は特記に保証期間明記のものはそれによる。
3 共通事項		本工事は下記の設計図書に基づき施工する。その適用にあたっての優先順位は下記の番号順とする。 （1）質疑回答書　（2）現場説明事項　（3）特記仕様書　（4）設計図書　（5）共通仕様書（上記一般事項２－１）による
		本工事は改修工事につき、既設部分への影響を考慮し、工事着手前に既設図面及び現地調査等を充分に行うこと。 又、工事部分に影響が考えられる場合は、係員に報告の上別途協議すること。
		工事の施工に必要な官公署・その他公的な手続きは全て、施工者が費用を負担して速やかに行う。
		騒音、振動を伴う工事および資材の搬入、搬出については原則検査業務休日（土、日、祝）及び協議の上、時間外（平日16時以降）に行う。
		建設産業廃棄物の搬出に当たっては、産業廃棄物管理票を交付し、最終処分の完了を確認する事。
		係員の指示、不測の事態が生じた場合、施工者の責に於いてこれを完遂し、また、それらに係る一切の費用全てを施工者にて負担する。
		竣工引き渡し時に折りたたみ型かご台車（1,150x800x1,700）を6台、可動昇降台（2段）を1台備品として納入する。

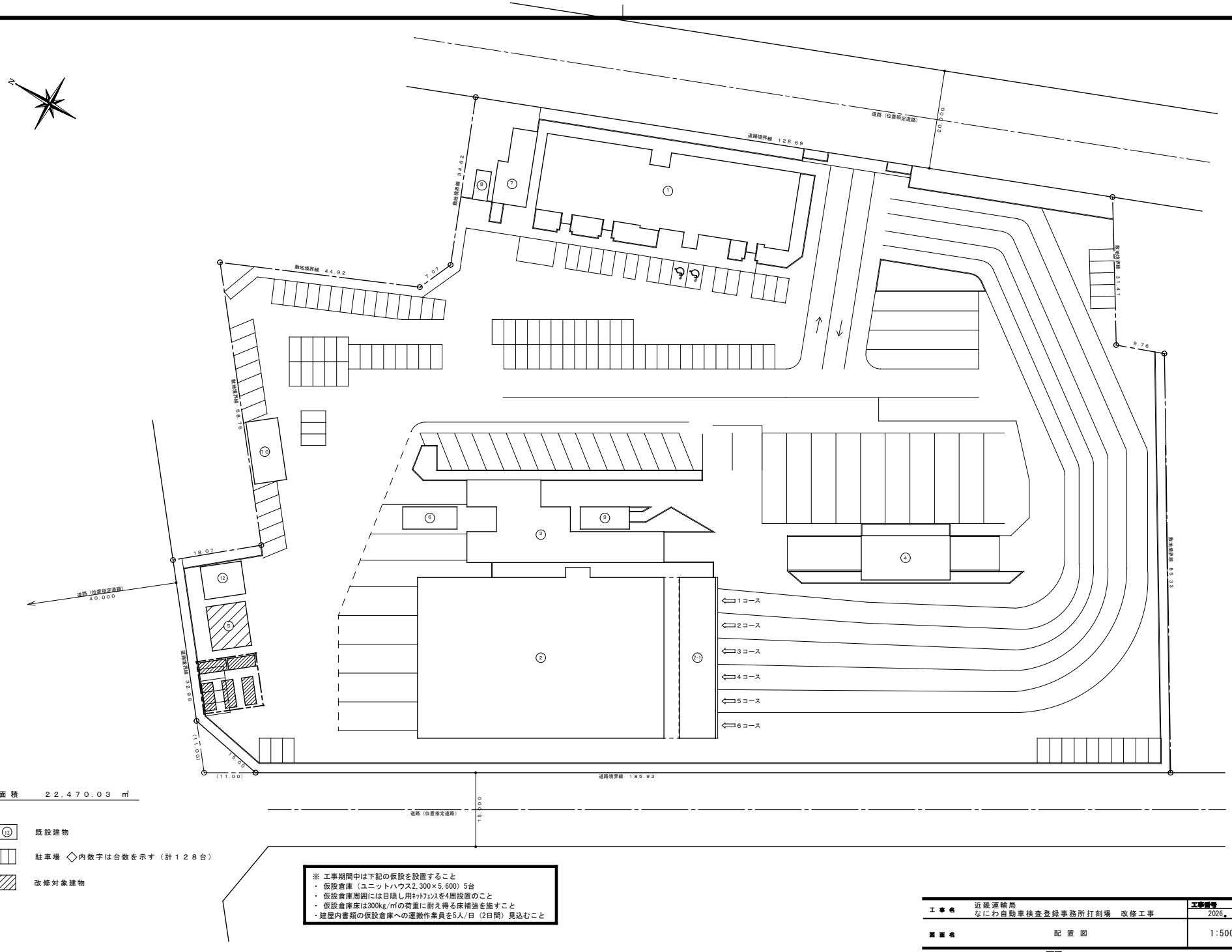
Ⓐ 仮設倉庫設置工事	工事に先立ち指定部分に仮囲い及び仮設倉庫（ユニットハウス2,300×5,600程度）5基の設置を行う。 また、その周囲にはネットフェンスH=1.8mにて4周を囲い、出入り口には門扉を設け、ダイヤル錠にて施錠出来る構造とする。
	設置の仮設倉庫へ打刻場内の書類を一時保管積層する為、床は300kg/㎡程度の荷重に耐え得るよう床面の補強を行う事。 但し補強方法については、施工者の責に於いて考慮するものとするが、係員の承諾を得た方法でじっしすること。
	仮設倉庫の開口部は全数、外部側から内部が見えないよう目隠しを行う。また、各棟出入り口に棟番号を簡易な方法で明示する。
	打刻場の建屋内書類全数を仮設倉庫へ移動させる際、現地担当職員の指示を受け、運搬する作業員を5人/日（2日間）従事させるものとする。
Ⓑ 打刻場内可動書架新設工事	打刻場内の機器撤去を行い、機器用ピットの解体撤去の後、埋め戻しを行い、スラブ復旧の上、可動書架の設置を行う。
	機器撤去は、機器製造事業者により撤去を行う。その費用については、施工者が直接撤去事業者へ支払いを行うものとする。 【問い合わせ先】機器撤去事業者（機器製造事業者：株式会社バンザイ　大阪支店　販売促進課（担当：竹原 課長）[TEL：06-6744-1041㈹]）
	別図詳細図の通り、機器ピットの解体撤去、埋め戻しの上ＦＬ-600まで地盤改良を行う。
	既存スラブへ接着系あと施工アンカー（D16@200(W)）を打込み、周囲スラブと一体に床面を築造する。
	指定部分の床面に可動書架用レールを設置（可動書架設置事業者）し、硬質レベリングモルタルt40にて床面を水平に仕上げる。
	別図範囲にて、必要数の可動書架を設置する。可動書架の仕様は図示によるものとするが、庁舎内書架と棚板、部品の交換等相互に取り換えが出来る仕様のものを設置する事とする。尚、本図に於いては庁舎内設置の可動書架設置事業者の製品を参考メーカーとして記載する。 【可動書架設参考メーカー】日本ファイリング株式会社　大阪支店　第二営業部（担当：楠 瀬 氏）[06-6271-3092(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)]
	床面仕上げは棟内全面に防塵塗装（防滑仕上）膜厚1.0を塗布する。
	既設蛍光灯（40W×2灯）2箇所を配管・配線共に撤去し、新設LED照明（高天井用400W相当）を4カ所新設する。
	新設高天井用ＬＥＤ照明新設に伴い、照明スイッチの取替えを行う。
Ⓒ 外壁等改修工事	打刻場外壁の改修工事を行う。
	工事に先立ち、建屋周囲に枠組み足場を設置し、シート養生を行う。また、既設ｻｯｼ、ｵｰﾊﾞｰﾄﾞｱ及び既設笠木については、高圧洗浄を行う。
	既存外壁にﾈｺ：L-50･50･4を取付、新設外壁下地L-30･30･3へ角波ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ700（ﾖﾄﾞHyperGLｶﾗｰ EXEｴｸﾞｾﾞ）t0.5をビス止めする。
	角波ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ（縦張）に伴い、笠木、出隅、下端水切りを新設する。
	既存塩ビ製縦樋VPφ100は撤去の上、新設塩ビ縦樋VPφ100（ｶﾗｰ）再取付とする。
	打刻場前面の外構部、床版スラブから側溝までのアスファルト舗装は撤去、レベル調整の上アスファルト再舗装とする。
使用資材・ﾒｰｶｰﾘｽﾄ	使用材料は原則、製品サンプル・色見本・製品カタログ等係員が指定するものを提出し承諾を得たもを使用する事。
	・図面に記載の製品は下記の製品を示し、これに同等品以上で、係員が認定を行ったものを使用する。
	＊外壁仕上：角波ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ700（ﾖﾄﾞHyperGLｶﾗｰ EXEｴｸﾞｾﾞ）t0.5<㈱淀川製鋼所>
	＊折りたたみ型ﾜｰｸﾃｰﾅｰ、可動昇降台（2段）：日本ファイリング(株)

特記無き仕様は下記による。

＊　鉄部錆止め　　鉛・クロムフリー錆止め　JIS K 5674

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事	工事番号 2026 ． 10 ．	
図面名	特記仕様書	－	01

株式会社 創建設計



敷地面積　22,470.03 ㎡

①～⑫ 既設建物

駐車場 ◇内数字は台数を示す（計１２８台）

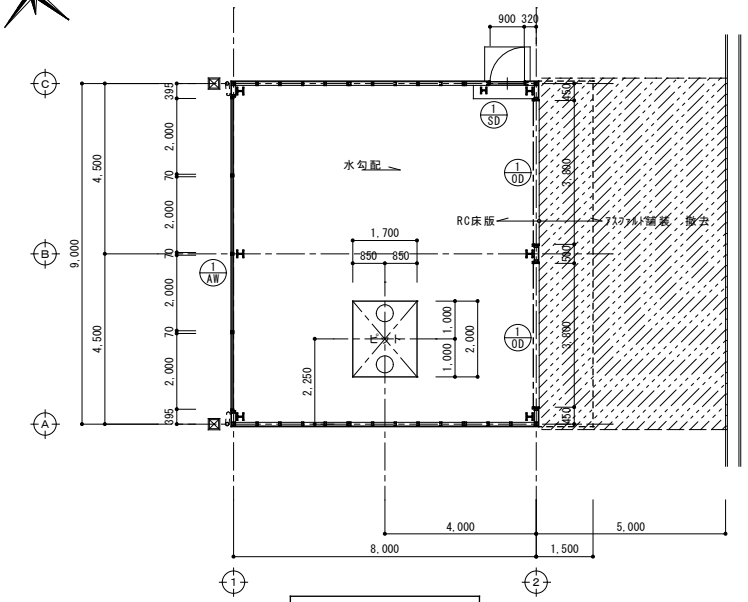
改修対象建物

※ 工事期間中は下記の仮設を設置すること
・ 仮設倉庫（ユニットハウス2,300×5,600）5台
・ 仮設倉庫周囲には目隠し用ﾈｯﾄﾌｪﾝｽを4周設置のこと
・ 仮設倉庫床は300kg/㎡の荷重に耐え得る床補強を施すこと
・建屋内書類の仮設倉庫への運搬作業員を5人/日（2日間）見込むこと

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事	工事番号 2026. 10.	
図面名	配置図	1:500	02

株式会社 創建設計

現況



【現況】平面図　1:100

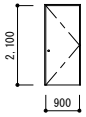
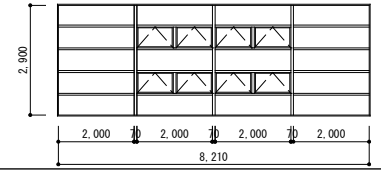
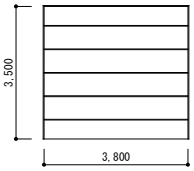
【現況】外部仕上表

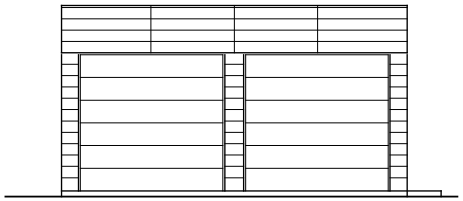
屋　根	折板(ｱ)0.6 (H=85) 葺（断熱材(ｱ)5 裏張り）、アルミ笠木（既製品）
外　壁	押出しセメント板(ｱ)15の上、ジョリパット吹付
庇	押出しセメント板(ｱ)15の上、ジョリパット吹付
軒	押出しセメント板(ｱ)15の上、ジョリパット吹付
軒樋・竪樋	塩ビ製　φ100

【現況】内部仕上表

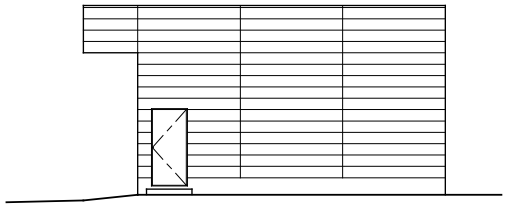
室　名	床		壁		天　井		天井高	備　考
	下　地	仕　上	下　地	仕　上	下　地	仕　上		
職権打刻場	ｺﾝｸﾘｰﾄ	コンクリート直押え	胴縁	押出しセメント板(ｱ)15裏　素地	LGS	折板(ｱ)0.6裏　表し	直天井	リフト2台　撤去（ピット共）

【現況】建具表

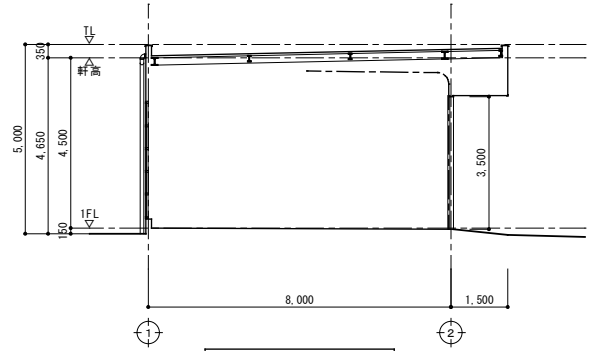
符号・形式	SD 1 ｽﾁｰﾙ製片開きﾄﾞｱ	AW 1 押出窓付ｱﾙﾐｻｯｼ	OD 1 ｽﾁｰﾙ製ｵｰﾊﾞｰﾄﾞｱ
姿　図	<既設> 	<既設> 	<既設> 2箇所 
寸　法	900 x 2,100	8,210 x 2,900	3,800 x 3,500



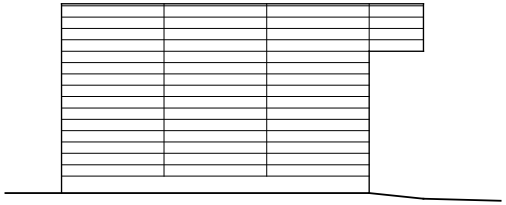
【現況】南立面図　1:100



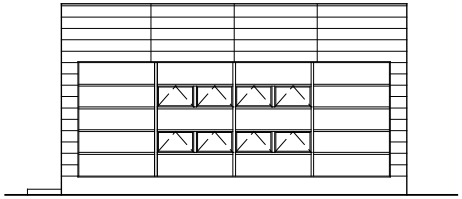
【現況】東立面図　1:100



【現況】断面図　1:100



【現況】西立面図　1:100

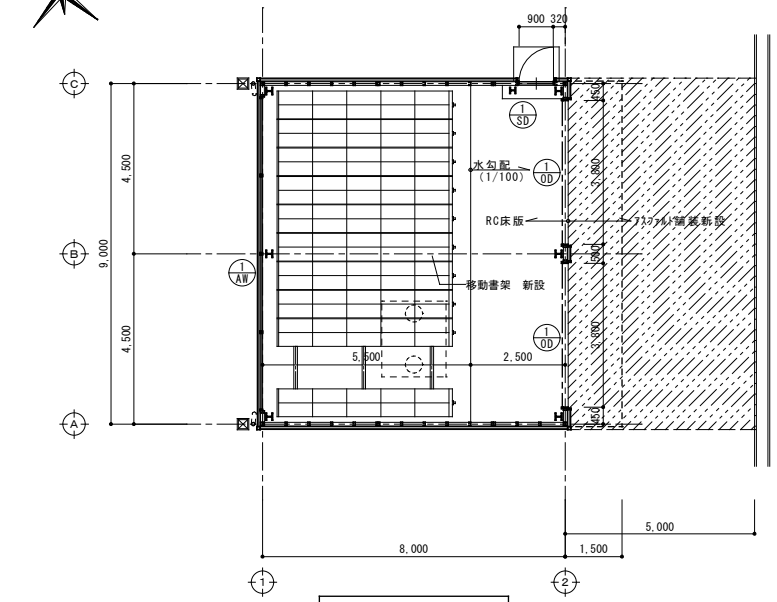


【現況】西立面図　1:100

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事	工事番号 2026。10。	
図面名	【現況】一般図	1:100	03

株式会社 創建設計

改修



【改修】平面図 1:100

【改修】外部仕上表

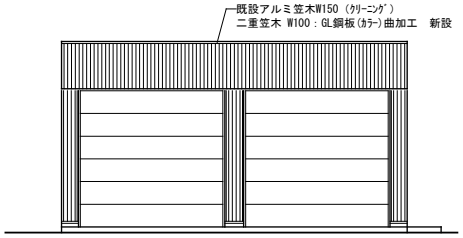
屋　根	折板(ｱ)0.6 (H=85) 葺（断熱材(ｱ)5 裏張り）既設のまま、アルミ笠木（既製品）撤去、新設
外　壁	既設押出しセメント板(ｱ)15の上、ジョリパット吹付の上、Lアングル下地の上角波サイディングt0.5 新設
庇	既設押出しセメント板(ｱ)15の上、ジョリパット吹付の上、Lアングル下地の上角波サイディングt0.5 新設
軒	押出しセメント板(ｱ)30の上、ジョリパット吹付 既設のまま
軒樋・竪樋	塩ビ製 φ100 撤去、新設（カラー）

【改修】内部仕上表

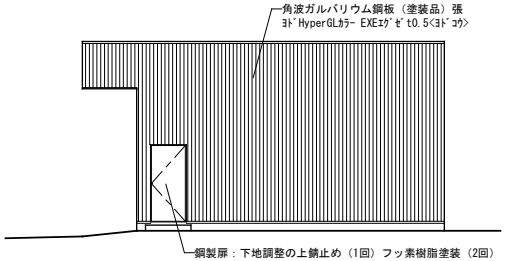
室名	床		壁		天井		天井高	備考
	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上		
職権打刻場	ｺﾝｸﾘｰﾄ	硬質レベリングt40の上 （移動書架レール埋設共） 防塵塗装t1.0（防滑仕様）	胴縁	押出しセメント板(ｱ)30裏 素地 （既設のまま）	LGS	折板(ｱ)0.6裏 表し （既設のまま）	直天井	移動書架 新設 折りたたみ型ﾜｰｸﾃﾅｰ（1,150x800x1,700）

【改修】建具表 ※既設鉄部は全て下地ケレン、錆止めの上フッ素樹脂塗装

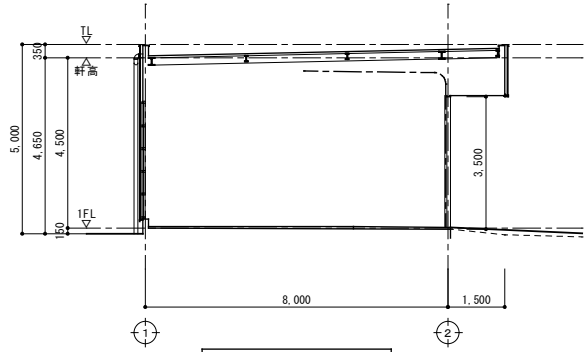
符号・形式	SD 1 ｽﾁｰﾙ製片開きﾄﾞｱ	AW 1 押出窓付ｱﾙﾐｻｯｼ	OD 1 ｽﾁｰﾙ製ｵｰﾊﾞｰﾄﾞｱ
姿図	<既設> 2,100 900	<既設> サッシ及びガラス面は水洗い清掃とする。 2,900 2,000 70 2,000 70 2,000 70 2,000 8,210	<既設> 2箇所 ドア面は水洗い清掃とする。 3,500 3,800 ※床面嵩上げに伴う鍵位置調整を行う事
寸法	900 x 2,100	8,210 x 2,900	3,800 x 3,500



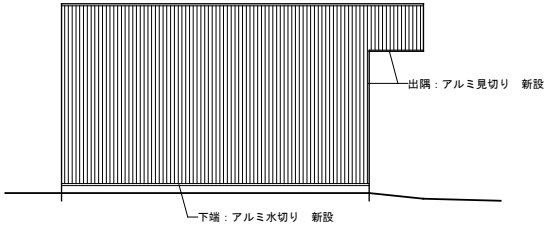
【改修】南立面図 1:100



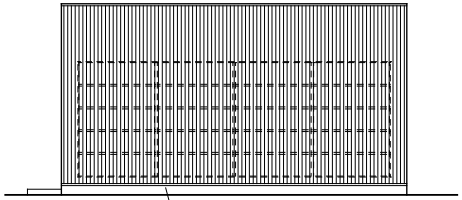
【改修】東立面図 1:100



【改修】断面図 1:100



【改修】西立面図 1:100



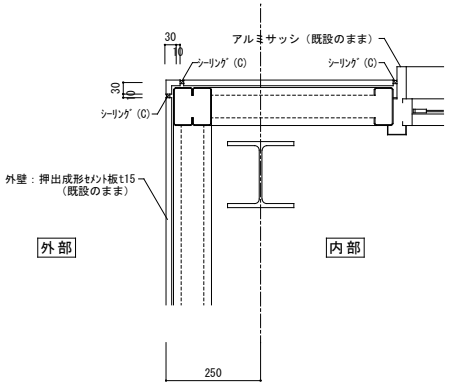
【改修】西立面図 1:100

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場棟 改修工事	工事番号	2026. 10.
図面名	【改修】一般図	1:100	04

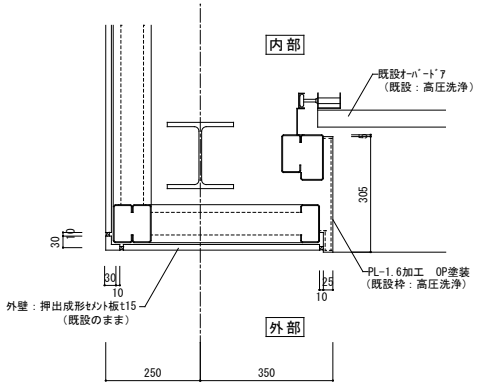
株式会社 創建設計

外壁出隅部廻り詳細図【平面図】　S=1:10

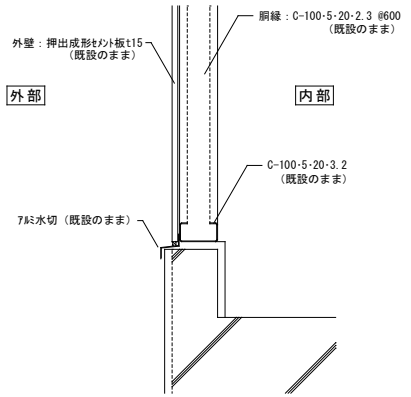
※　既設サッシ廻りは高圧洗浄を行うこと。



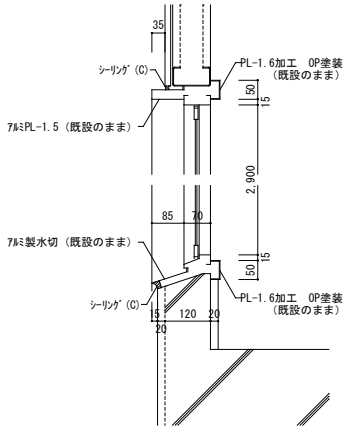
開口部廻り詳細図【平面図】　S=1:10



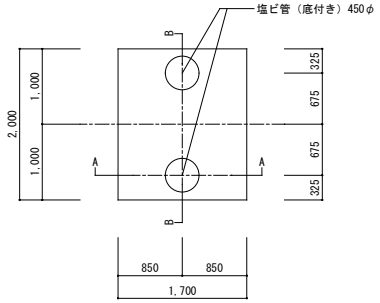
外壁基礎廻り詳細図【断面図】　S=1:10



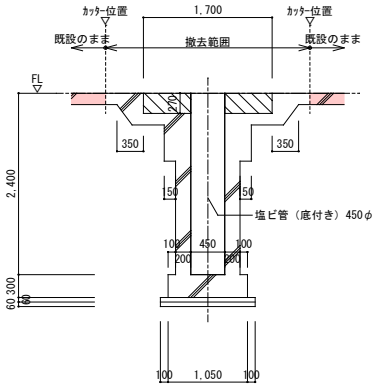
サッシ廻り詳細図【断面図】　S=1:10



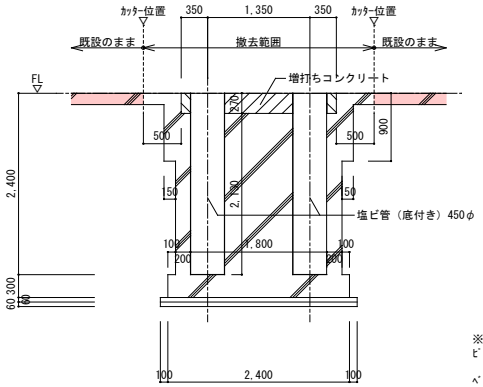
既設機械ピット詳細図　※既設機械ピットは全て解体・撤去の後埋め戻しとする。　S=1:50



平面図　1:50



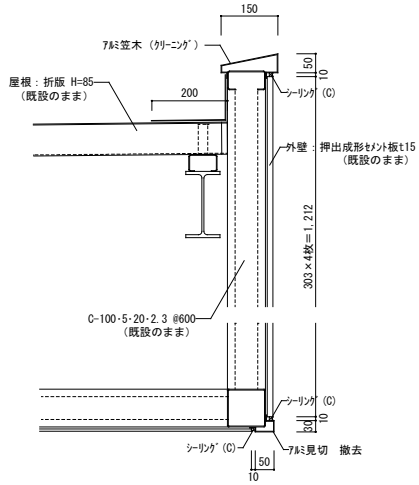
A-A断面図　1:50



B-B断面図　1:50

※各部配筋は以下とする。
ﾋﾟｯﾄ壁筋　ﾀﾃ：D13@200
ﾖｺ：D10@200
ﾍﾞｰｽ筋：D10@200(W)ﾀﾃﾖｺ共
各角筋：D13

（庇部）パラペット廻り詳細図【断面図】　S=1:10



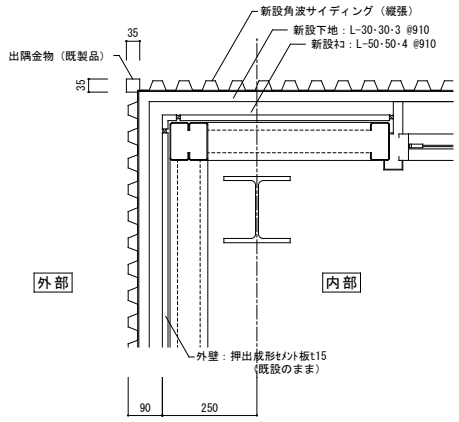
現況

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場棟　改修工事	工事番号 2026.　10.	
図面名	【現況】詳細図	1:10 1:50	05

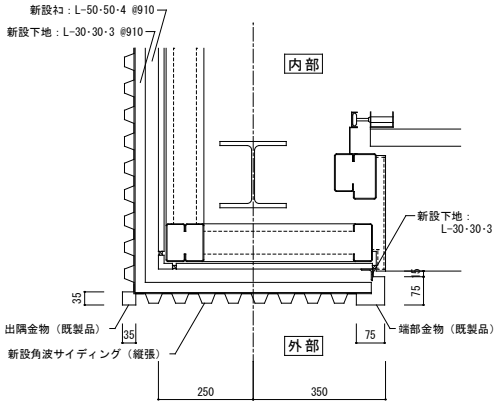
株式会社 創建設計

外壁出隅部廻り詳細図【平面図】 S=1:10

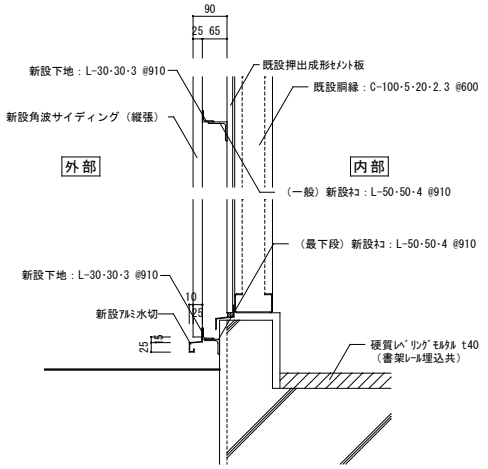
※ 既設サッシ廻りは高圧洗浄を行うこと。



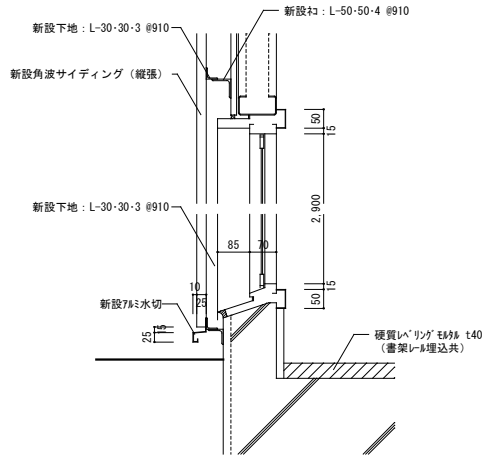
開口部廻り詳細図【平面図】 S=1:10



外壁基礎廻り詳細図【断面図】 S=1:10

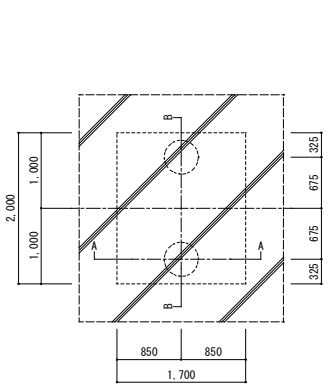


サッシ廻り詳細図【断面図】 S=1:10

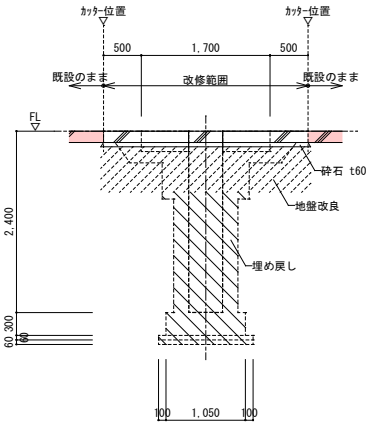


既設機械ピット詳細図

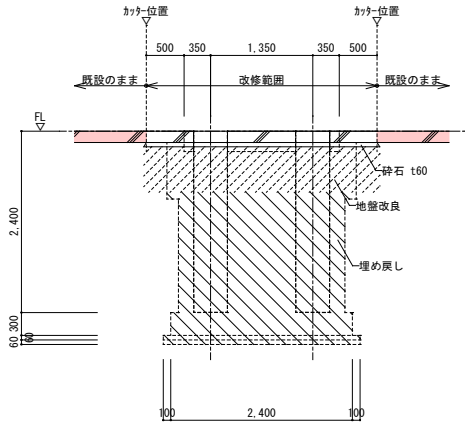
※既設機械ピットは解体・撤去の後埋め戻しとする。 S=1:50



平面図 1:50



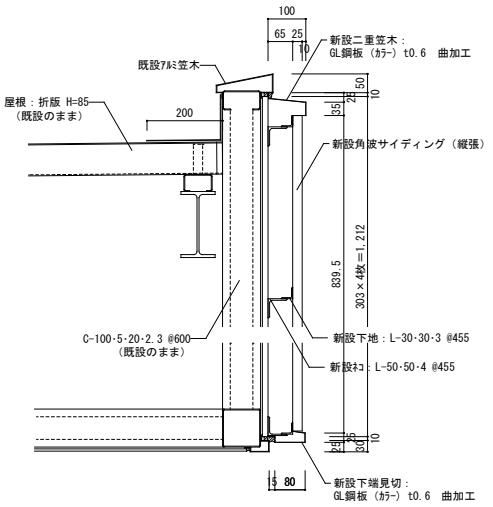
A-A断面図 1:50



B-B断面図 1:50

※新旧スラブ配筋は以下とする。
スラブ配筋 ﾀﾃ・ﾖｺ D13@200(W)
新旧：ｹﾐｶﾙｱﾝｶｰ D16@200(W)

（庇部）パラペット廻り詳細図【断面図】 S=1:10



※ 本図、新設角波サイディングはヨド角波サイディング700（ﾖﾄﾞHyperGLｶﾗｰ EXEｴｸﾞｾﾞ 板厚0.5mm）を示し、これに同等、同保証以上の製品とする。

※ 機械ピットの埋め戻しは良質土で行い、コンクリート以深H=600は地盤改良を行うものとする。仕様は下記の通りとする。

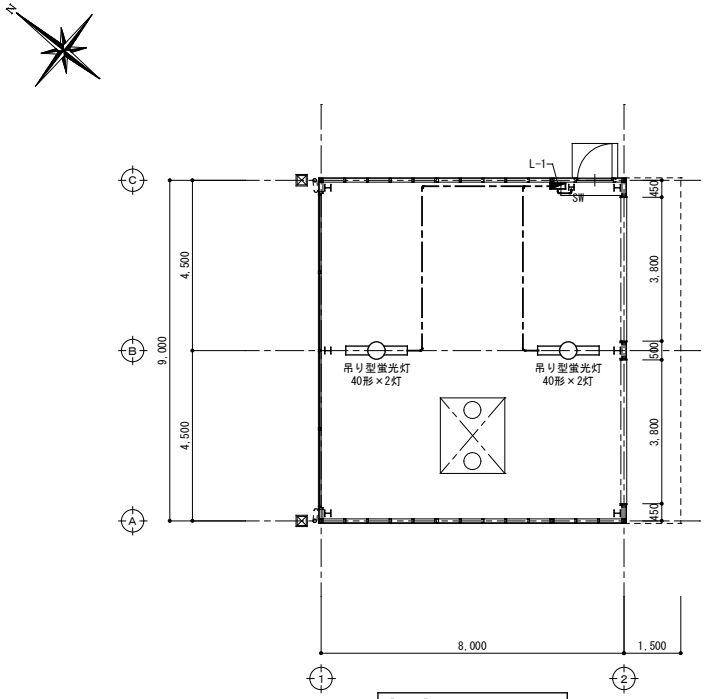
地盤改良（土間下）
※ 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針に基づくものとする
土間コンクリート下 工法：浅層混合処理工法 深さ：60cm 配合量：セメント系固化材を80kg／m³ 「テストピース採取による圧縮試験を行う」 コア 2箇所 セメント系固化材は六価ｸﾛﾑ低減型とする。

改修

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場棟 改修工事	工事番号 2026. 10.	
図面名	【改修】詳細図	1:10 1:50	06

株式会社 創建設計

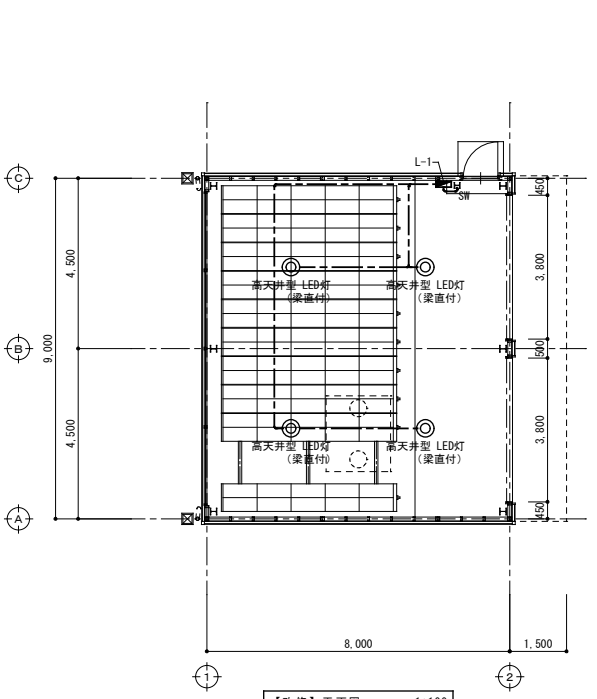
現況



【現況】平面図　1:100

・既設照明器具　2灯　撤去
・既設照明配管（C25）及び配線　撤去
・照明スイッチ　撤去
・
・

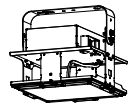
改修



【改修】平面図　1:100

・照明器具　4灯　新設
・照明配管（C25）及び配線　新設
・照明スイッチ　新設（2回路）
・
※ 照明器具取付位置は、現場確認、協議の上決定とする。

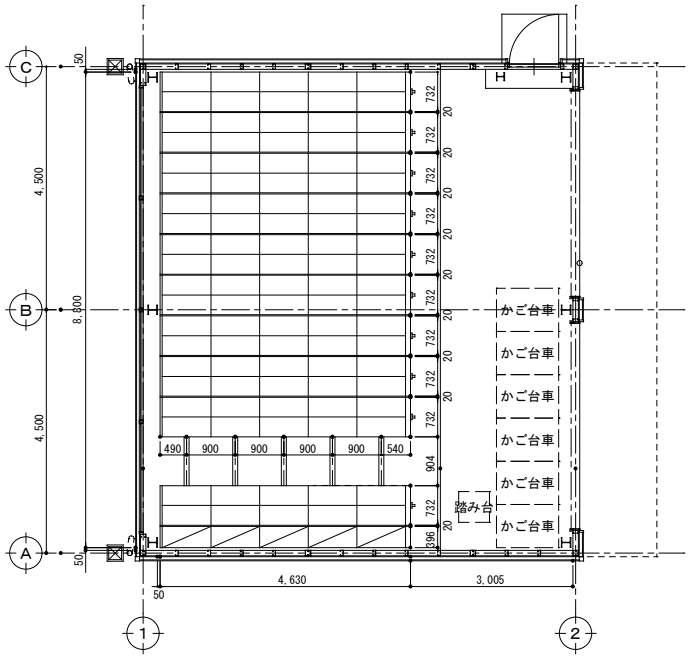
◎ LED照明　高天井用　4ヶ所
水銀灯400形器具相当

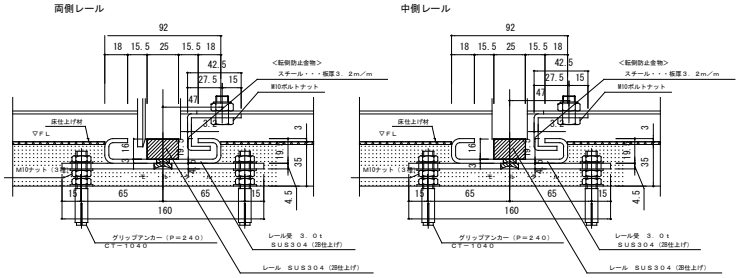


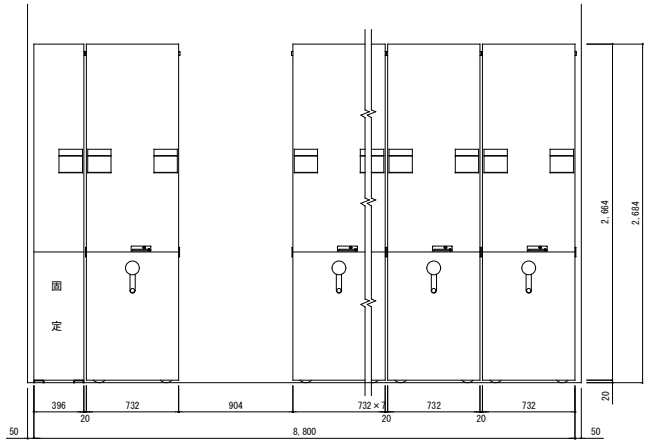
光束１６０００ｌｍ、消費電力８３．５Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、拡散タイプ、直付型
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）
ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ　直付　ＮＹＭ２０２０１　ＬＲ９　同等

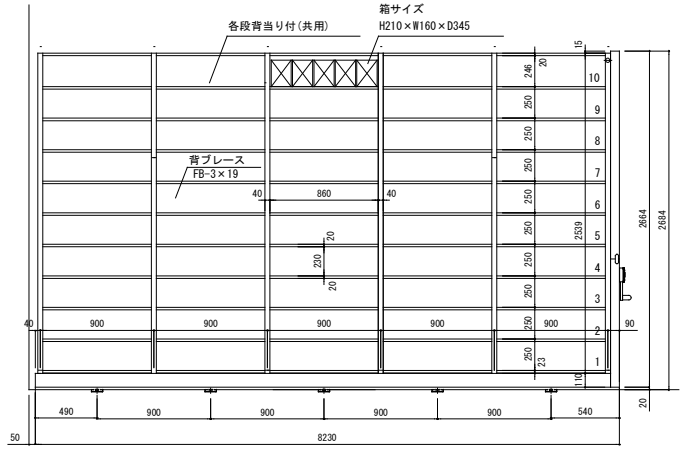
工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場棟　改修工事	工事番号 2026。10。	
図面名	電気設備図	1:100	07

株式会社 創建設計









ＮＦＳ型　ハンドル式スタックランナー　仕様（制震）

規　模

種別	型　式	棚段数	連数	台数	備　考
複式移動	M5S－2－490C(改)	10	5	10	
単式固定	M5S－1－390C(改)	10	5	1	

収容物寸法　箱サイズ　H210×W160×D345
総棚段数　1050段
収容箱数　1050段×5箱／段＝5250箱
積載耐荷重　棚板1枚当り　最大60kg　但し複式1連当り　600kg
但し単式1連当り　300kg

駆動方式　全輪駆動方式
操作方法　ワンウェイクラッチハンドル（自動クラッチ内蔵）
移動距離　100㎜／ハンドル1回転
安全対策　・安全ロック（ゲートロック機構）
・転倒防止装置(切り欠き無)・・・5本/台
・脱線防止（フランジ車輪）
・制震ダンパー付（暴走防止機能）
レール形式　埋込式レール(全て側レール)・・・SUS仕様　SUS-304(2B仕上げ)
付属部品　各段背当り付（複式共用）
特　記　棚板奥行 D=350㎜
M4 台枠
高さ 特寸法

※なにわ自動車検査登録事務所(庁舎)の書庫内既存棚棚板が流用可能な仕様

備　品

種別	寸法	台数
移動式踏み台	W570×D570×H623	1
かご台車	W1150×D800×H1700	6

＝ 部材表 ＝

	品　名	板　厚	JIS記号	JIS番号
棚	支　柱	1．6t	SPHC	G－3131
	棚　板	1．2t	SPCC	G－3141
	棚　受 (側当り一体構造)	1．2t	SPCC	G－3141
	化粧側板	1．0t	SPCC	G－3141
	天　板	1．0t	SPCC	G－3141
	ラチス	□16×1.2t	STKM	G－3445
	背ブレース	FB-3ﾃ・9	SS400	G－3101
台枠	台枠（横枠）	2．3t	SPHC	G－3131
	台枠（縦枠）	3．2t	SPHC	G－3131
	片フランジ付車輪	φ-118	S35C	G－4051
	フラット車輪	φ-118	S35C	G－4051
	駆動車軸	φ-25	S25C-D	G－3123
	車軸スプロケット		S35C	G－4051
	転倒防止金物	3．2t	SPHC	G－3131
レール	レール	□25x16	SUS304	G－4318
	レール受	3．2t	SUS304	G－4305

工事名	近畿運輸局 なにわ自動車検査登録事務所打刻場　改修工事	工事番号 2026・10・	
図面名	可動書架参考詳細図	－	08

株式会社 創建設計